

1月22日 第6回「ごみと水を考える集い」開催



名古屋市稲永スポーツセンター 官・民合わせ36団体81名参加 ごみの生まれのない社会めざす7項目アピール採択

2017年1月22日(日)、名古屋市港区野跡の名古屋市稲永スポーツセンターで、第6回藤前干潟 伊勢・三河湾のごみと水を考える集いを開催しました。「集い」には、愛知県、岐阜県、三重県の市民団体等27団体と行政機関9部署の36団体81名(参加団体裏面に掲載)が参加しました。忙しい中、石川博基国交省庄内川河川事務所長、酒向貴子環境省中部地方環境事務所統括自然保護企画官、白村暎愛知県河川課主幹(大村秀章愛知県事代理)、早川雅夫名古屋環境局環境活動推進課長(河村たかし名古屋市長代理)、の四方がご来臨いただき激励のご挨拶を頂きました。

「集い」では、記念報告を土岐川・庄内川源流の森委員会の村上誠治事務局長に「森の健康診断の10年とその後」と題して、森と向き合ってきた10年間で確かな前進の局面を切り開いていることを報告して頂きました。ついで、「名古屋港のごみの実態と取組」「名古屋商業高校の取組」「藤前干潟のヨシ原調査の報告」の3特別報告がありました。水環境を守るための営々とした取組があること、ヨシの活用に向けた商品開発の努力が払われていること、ヨシ原調査が多面的に取り組まれた新たな一面を知ることができました。

三つの分散会では、各団体の取組を交流すると共に、「漂着ごみの発生源を少なくすること」は出来ないかと全員で話し合いをしました。次の取組に対する認識を新たにすることができました。

まとめの全体会では、3分散会の座長から、分散会の報告があり、「第6回ごみと水を考える集いからのアピール」(裏面に掲載)を採択しました。今回もエフは藤前干潟を守る会の佐野さん、坂野(光)さんが担当して頂きました。参加者からは、「おいしい」「参加して得た感じ」等の声が上がっていました。

恒例の「シシ汁交流会」は、庄内川最上流の恵那市のシシ肉のシシ汁、藤前のごはんと漬物を美味しく頂きながらのなごやかな交流会となりました。今回もシェフは藤前干潟を守る会の佐野さん、坂野(光)さんが担当して頂きました。参加者からは、「おいしい」「参加して得た感じ」等の声が上がっていました。

<来賓:お忙しい中、駆けつけて激励頂きました。>



中部地方整備局庄内川河川事務所石川博基事務所長



中部地方環境事務所酒向貴子統括自然保護企画官



大村愛知県知事代理:建設部河川課白村暎主幹



河村名古屋市長代理:環境局早川雅夫環境活動推進課長

<挨拶>



藤前干潟クリーン大作戦実行委員会坂野一博実行委員長が呼びかけ5団体を代表して挨拶。

<記念報告>



「森の健康診断の10年とその後」の記念報告は、村上誠治源流の森委員会事務局長

<特別報告2.>



「藤前干潟ヨシ原調査の報告」は、中部大学応用生物学部上野研究室の鈴木文音さん(左)、原田美咲さん(右)、三島壮太さん(中)が、「地下茎の各種調査」と「定点カメラ結果」に基づき報告して頂きました。

<特別報告1>



「名古屋港のごみの実態と取組」を公益社団法人名古屋清港会常務理事の加塚伸吾さんが報告。

<特別報告3>



名古屋市立名古屋商業高校の商品開発研究班の皆さんは、ビジネスと環境保全を商品開発のコンセプトにして開発したヨシ製品と製品化の経過を報告して頂きました。商品の宣伝のために「ヨシ原に住む」カヤネズミ等を登場人物にした「アニメ」も上映して頂き会場は大きな拍手に包まれました。

<司会>



司会は林さん(名古屋市稲永スポーツセンター)

<アピール>



アピール提案は神さん(藤前干潟を守る会)

<まとめ>



まとめは森さん(奈佐の浜PJ委員会、ウミガメ保存会)

<シシ汁交流会>

「集い」は、恒例のシシ汁交流会。恵那のシシ肉、藤前のお米を、佐野さん、坂野さんがおいしく調理しておもてなし。身も心もあつたかに！交流会には50人を超える人が名刺交換や意見交換する楽しい時間が過ぎました。井上祥一郎さんのメの挨拶でお開きしました。

三つの分散会で活動発表とワークショップ

今回2回目の分散会は、3会場で「ごみの発生源をへらすには」とワークショップ方式で話し合い、その結果を中部大学NPOボランティアセンターの3座長が全体会場で報告しました。



<奥村第1座長>



<鈴木第2座長>



<萩野第3座長>



第6回ごみと水を考える集いよびかけ5団体 ★土岐川・庄内川源流森の健康診断実行委員会★藤前干潟クリーン大作戦実行委員会★四日市ウミガメ保存会★22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会★NPO法人土岐川・庄内川サポートセンター



※本取組は、公益法人河川財団(河川基金)、一般社団法人セブンイレブン記念財団の助成で実施しました。